様式第１－１（Ａ４縦）

年　月　日

経済産業大臣　殿

国際エネルギースターロゴ使用製品届出書（コンピュータ）

国際エネルギースターロゴを使用する製品について、以下のとおり申請します。

記

１．問い合わせ先

会社名：

担当者：　所属　　　　　　　役職　　　　　　　氏名

Ｔｅｌ：　　　　　　　　　　Ｆａｘ：

ｅ－ｍａｉｌ：

２．仕向地

該当する国又は地域に○を付けてください。その他を選択した場合は、国・地域名及び試験電圧・周波数を記入してください。

日本　・　北米　・　台湾　・　欧州　・　豪州　・　ニュージーランド

その他（　　　　　　／　　　　V、　　　Hz）

３．製品名等

・届出する製品について、該当するものに○を付けてください。

	デスクトップコンピュータ		小型サーバー
	一体型デスクトップコンピュータ		シンクライアント
	ノートブックコンピュータ		
	ワークステーション		

・以下の基本情報を記入してください。

ブランド名			
型　式 （型番号又は型名）			
シリーズ名		適合モデル数	
発売時期（年月）			

注）シリーズ登録：シリーズ（又は製品群）を代表するモデルについて、その測定値等を報告します。別表第２－１の４．に記載される「製品群（シリーズ）の適合について」を参照し、シリーズ代表モデルを「型式」に記入してください。更に「シリーズ名」及び代表モデルを含めた「適合モデル数」を記入の上、本届出書の７．にシリーズの全適合モデル／型式（記号＊等による省略表記可）及び適合条件等を記載してください。

・以下の機器構成を記入してください。

プロセッサ	CPU	ブランド名及び型名	
		周波数	
		物理的コア数	

	搭載数	
システムメモリ容量		
ストレージ（HDD/SSD 等）（シンクライアントを除く）	搭載数	
	総容量	
OS名及びバージョン		

・デスクトップ及びノートブックコンピュータについては以下の項目についても記入してください。

独立型 GPU の有無		
GPU	ブランド名及び型名	
	フレームバッファ幅	
追加内部ストレージ（記憶装置）の有無		

・シンクライアントについては以下の項目についても記入してください。

ローカルマルチメディアの符号化／複合化対応能力の有無	

・内部電源装置
規定の定格出力における効率及び力率を記入してください。

効率	定格出力 20%	%
	定格出力 50%	%
	定格出力 100%	%
力率	定格出力 100%	

・外部電源装置
適合又は準拠のどちらかに○を付けてください。

	適合		準拠

注）適合：米国エネルギースターの該当する基準（外部電源装置基準）を満たし、届出されている製品
　　準拠：届出されていないが、米国エネルギースターが規定する方法で測定した場合に、米国エネルギースターの該当する基準を満たす製品

４．消費電力（量）等

（１）デスクトップコンピュータ、一体型デスクトップコンピュータ、及びノートブックコンピュータの消費電力量要件

届出するモデルに適用される TEC 基準値、TEC 値（E_{TEC}）、及びそれらを算出するための測定値等を報告してください。TEC 基準値及び TEC 値（E_{TEC}）の算出方法については、別表第１－１の２．①に記載される算出例を参照してください。

１台目の E_{TEC} が TEC 基準値を満たしていても、基準値から 10%の範囲に含まれる場合には更に１台を追加測定し、両方の測定値及び E_{TEC} を記入してください。

なおシリーズ登録等の理由により、別の区分についてもデータ報告を行う場合は、必要に応じて下記の記入表（動作モード比率を除く）を追加し、該当する型式を含め情報を記入してください。

・該当する区分及び適用される能力調整値を記入してください。

区分	能力調整値（kWh）		
	メモリ	プレミアムグラフィックス	追加内部記憶装置

・適用する動作モード比率に○を１つ付けてください。

	従来型		プロキシング型

・消費電力測定値を記入してください。

仕向地	測定値（W）					
	データ１			データ２		
	オフ	スリープ	アイドル	オフ	スリープ	アイドル
日本						
北米・台湾						
欧州・豪州・ ニュージーランド						
その他（　　　　　　）						

・上記表の数値を用いてTEC基準値及びTEC値（E_{TEC}）等を算出し、以下の表に記入してください。

仕向地	TEC基準値（kWh） （型式：　　　　　　　　） （区分名：　　　　　　　）					TEC値 E_{TEC}（kWh）	
	区分別 基準値		能力調整値 の合計		TEC 基準値	データ１	データ２
日本							
北米・台湾							
欧州・豪州・ ニュージーランド		+		=			
その他（　　　　　　）							

（２）ワークステーションの消費電力要件

届出するモデルに適用されるTEC基準値、TEC値（P_{TEC}）、及びそれらを算出するための測定値等を報告してください。

基準値算出用として、最大消費電力の測定値及び搭載されているハードドライブ数を記入してください。最大消費電力は、ワークステーション１台について３回繰り返し測定を実施し、得られた数値の平均値とします。（3つの測定値は、平均値の±2%許容範囲内でなければならない。）また、TEC値算出用として、オフ時消費電力、スリープ時消費電力、アイドル時消費電力の測定値を記入してください。TEC基準値及びTEC値（P_{TEC}）の算出方法については、別表第１－１の２．②に記載される算出例を参照してください。

1台目のP_{TEC}がTEC基準値を満たしていても、基準値から10%の範囲に含まれる場合には更に1台を追加測定し、両方の測定値及びP_{TEC}を記入してください。

なお複数グラフィックス装置を有する構成の場合は、追加ハードウェア構成がハードドライブ

数を除きすべて同一である場合に限り、単一グラフィックス装置の構成を用いて届け出することができます。これに該当するモデルの場合は、本届出書の７．にその旨を報告してください。

・HDD 搭載数及び消費電力測定値を記入してください。

仕向地	HDD 搭載数	測定値（W）						
		最大消費電力	データ１			データ２		
			オフ	スリープ	アイドル	オフ	スリープ	アイドル
日本								
北米・台湾								
欧州・豪州・ニュージーランド								
その他（　　　）								

・上記表の数値を用いて TEC 基準値及び TEC 値（P_{TEC}）を算出し、以下の表に記入してください。

仕向地	TEC 基準値（W）	TEC 値（P_{TEC}）　（W）	
		データ１	データ２
日本			
北米・台湾			
欧州・豪州・ニュージーランド			
その他（　　　　　）			

・追加報告として、以下の内容に関する情報を空欄に記入してください。

Linpack に使用された n 値（行列サイズ）	
測定中に同時実行された Linpack の数	
測定において実行された SPECviewperf のバージョン	
Linpack 及び SPECviewperf のコンパイルに使用されたコンパイラの最適化状況	
Linpack 及び SPECviewperf の両方をダウンロードして実行するための最終使用者用コンパイル済みバイナリの入手方法	

（３）小型サーバーの消費電力要件

届出するモデルについて、WOL設定状況、適用されるオフ及びアイドル基準値、オフ及びアイドル時消費電力測定値を報告してください。

1台目のアイドル時消費電力測定値が基準値を満たしていても、基準値から10%の範囲に含まれる場合には更に1台を追加測定し、両方の測定値を記入してください。

なおシリーズ登録等の理由により、別のアイドル区分についてもデータ報告を行う場合は、必要に応じて該当する記入表を追加し、該当する型式を含め情報を記入してください。

・WOL機能が有効にされている場合は、□を■に塗りつぶしてください。

仕向地	オフに対して WOL 有効
日本	□
北米・台湾	□

欧州・豪州・ニュージーランド	□
その他（　　　　　）	□

・オフモード基準値及びオフモード消費電力測定値等を記入してください。

仕向地	基準値（W）					オフモード消費電力測定値（W）
	基本基準値		WOL追加許容値		オフモード基準値	
日本		+		=		
北米・台湾						
欧州・豪州・ニュージーランド						
その他（　　　）						

・アイドル基準値及びアイドル時消費電力測定値等を記入してください。

仕向地	アイドル基準値　（W） （型式：　　　　　　　　　　） （区分名：　　　　　　　　　）	アイドル時消費電力測定値（W）	
		データ 1	データ 2
日本			
北米・台湾			
欧州・豪州・ニュージーランド			
その他（　　　）			

（4）シンクライアントの消費電力要件

届出するモデルについて、WOL設定状況、適用されるオフ、スリープ及びアイドル基準値、オフ、スリープ及びアイドル時消費電力測定値を報告してください。

1台目のアイドル時消費電力測定値が基準値を満たしていても、基準値から10%の範囲に含まれる場合には更に1台を追加測定し、両方の測定値を記入してください。

なおシリーズ登録等の理由により、別のアイドル区分についてもデータ報告を行う場合は、必要に応じて該当する記入表を追加し、該当する型式を含め情報を記入してください。

・WOL機能が有効にされている場合は、□を■に塗りつぶしてください。

仕向地	オフに対して WOL 有効	スリープに対して WOL 有効
日本	□	□
北米・台湾	□	□
欧州・豪州・ニュージーランド	□	□
その他（　　　　　）	□	□

・オフモード基準値及びオフモード消費電力測定値等を記入してください。

仕向地	基準値　（W）					オフモード消費電力測定値
	基本基準値		WOL追加		オフモード	

			許容値		基準値	（W）
日本		+		=		
北米・台湾						
欧州・豪州・ ニュージーランド						
その他（　　　）						

・スリープモード基準値及びスリープモード消費電力測定値等を記入してください。

仕向地	基準値（W）					スリープモード 消費電力測定値 （W）
	基本基準値		WOL追加 許容値		スリープモード 基準値	
日本		+		=		
北米・台湾						
欧州・豪州・ ニュージーランド						
その他（　　　）						

・アイドル基準値及びアイドル時消費電力測定値等を記入してください。

仕向地	アイドル基準値　　（W） （型式：　　　　　　　） （区分名：　　　　　　）	アイドル時 消費電力測定値（W）	
		データ１	データ２
日本			
北米・台湾			
欧州・豪州・ ニュージーランド			
その他（　　　）			

５．その他の要件及び報告

電力管理に関する出荷要件：

①コンピュータのスリープモード移行要件

出荷時においてコンピュータに設定されるスリープモード移行時間を記入し、規定に従いリンク速度が低減することを確認して□を■に塗りつぶしてください。なお小型サーバー及びシンクライアントには、本要件は適用されません。

コンピュータ本体のスリープモード移行時間	分
リンク速度低減（1Gb/s のイーサネットネットワークの場合）	□

②ディスプレイに対するスリープモード移行要件

出荷時においてコンピュータに設定されるディスプレイのスリープモード移行時間を記入してください。なお小型サーバーについては、ディスプレイを有する場合にのみ本要件が適用されます。

ディスプレイのスリープモード移行時間	分

電力管理に関するネットワーク要件：

以下の項目に関して、該当する場合には□を■に塗りつぶしてください。シンクライアントは本要件を免除される場合があるため、別表第１－１の表８を参照し判断してください。

①WOL 能力

スリープに対する WOL を有効／無効にする能力を有する。	□

②販売経路

小売り	□
物品調達	□

③WOL 設定状況（物品調達経路を通じて販売されるコンピュータの場合は記入）

交流電力で動作しているときにスリープから WOL を実行可能な設定で出荷される。	□
WOL 無効で出荷される場合は、クライアントオペレーティングシステムのユーザーインターフェースにより WOL を有効にする制御機能がある。	□

④復帰管理（物品調達経路を通じて販売されるコンピュータの場合は記入）

スリープに対する遠隔及び予定ウェイクイベントの両方に対応可能である。	□
ハードウェア設定によりウェイクイベントが設定される場合、参加事業者が提供するツールを用いて、ウェイクイベント設定の集中管理が可能である。	□

電力管理に関する情報提供要件：

エネルギースター及び電力管理に関する情報が記載される取扱説明書又は製品と同梱のメッセージ書に、以下の内容が含まれていることを確認し、□を塗りつぶしてください。（日本国内向けに出荷する製品の場合は、本要件を推奨とする。）

コンピュータが電力管理を実行可能な状態で出荷されていること	□
電力管理の時間設定について	□
コンピュータをスリープモードから復帰させる方法	□

６．測定機関（自社又は第三者機関名）

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

７．その他

・測定装置の仕様及びその精度等

・シリーズ登録する全モデル名／適合条件等

シリーズ名	適合モデル数	適合モデル名（型式）	適合条件

注）代表型式を含め、シリーズ登録により届出する全適合モデル名（型式）を記入してください。